

第5回 東アジア U-22 ハンドボール選手権 試合結果・戦評報告書

競技日	6月28日(水)	試合番号	M5		
種別	男子	会場	花巻市総合体育館		
Aチーム名			Bチーム名		
日本			香港		
得点合計	小計		小計	得点合計	
42	29	前半	8	19	
	13	後半	11		

戦評

香港(HKG)スローオフで試合開始。日本(JPN)DF陣は序盤から積極的にプレスを掛け、パスミスからの速攻で⑪小澤、③徳田がゴールを量産。HKGも⑲LAWのミドルシュートで反撃するもJPNのスピードに翻弄され続け、大量リードを許してしまう。劣勢の中⑳SINGHが攻守ともに存在感を示すが、GK①友兼の抜群の安定感の前にJPNゴールには程遠いまま前半を終える。

後半開始早々、HKGは数の優位を活かし、負傷を押し出た⑳CHANがサイドシュートで反撃。粗さが目立ち始めたJPNを⑲LAWのカットイン、GK㉔WONGの好セーブで懸命に追いかけるが、有効打が与えられないまま試合は終盤へ。タイムアウト明けにメンバーチェンジしたJPNの隙を伺うが、反撃及ばず。JPNは余力を残したまま勝ち点4を手にした。

